

24. 東灘処理場／垂水処理場（下水処理場）

はじめに

プログラムについて

プログラム一覧

プログラム内容

プログラムお問合せ



～下水道固有資源を活用した再生可能エネルギー～ 下水道の役割りと仕組みから、循環型社会の実現に向けた新たなソリューション事業まで学習する



『東灘処理場（神戸市建設局東水環境センター）』

東灘処理場は、神戸市で最も大きな下水処理場です。1995年の大震災で受けた壊滅的な被害から復興して、今では「こうべバイオガス」、「こうべ再生リン」などの地球環境にやさしい取り組みを先導しています。その東灘処理場は、「神戸 下水道の歩み館」、アーモンド並木がある「水辺の遊歩道・うおざき」、そして「下水道×アート×SDGsプロジェクト」で多くの人に親しまれています。また、「都市ガス導管注入事業」に代わる新たな事業として「消化ガス発電事業」や「水素供給事業」を実施していきます。

※2023年度に工事予定のため、見学不可の場合は垂水処理場をご案内します。



『垂水処理場（神戸市建設局西水環境センター）』

14万m³/日の汚水を処理している下水処理場です。下水処理場における空間利用として、噴水のある池、芝生広場、恋人岬、太陽光発電があります。特に下水処理場の施設上部空間と下水道固有の資源を活用した太陽光とバイオガスのダブルでエコロジーな発電事業（Wエコ事業）に取り組んでいます。

プログラムスケジュール例

- 10:00～ ①会議室にて
下水道の役割りや仕組みの説明と再生可能エネルギーの説明
- 10:30～ ②下水処理場の見学・説明
- 11:30～ ③会議室に戻り、質疑応答
- 12:00頃 終了

実施場所：東灘処理場 * 工事中の場合は垂水処理場
実施時間：平日10:00～17:00の間
(12:00～13:00は除く)
所要時間：約1時間30分～2時間
実施可能人員：30名～50名程度
(日程・人数は要相談)
実施費用：無料

①下水道の役割り・仕組みについて説明

- ・下水道の役割りや下水処理の仕組みの説明。
- ・下水道資源の有効利用について説明
(こうべバイオガス事業、再生リン事業等)



②下水処理場の見学・説明

- ・下水処理施設の見学
- ・下水道資源の有効利用施設の見学
(こうべバイオガスの天然ガス自動車燃料利用施設や発電利用施設、リン回収施設などの循環型社会に向けた環境ソリューション事業も学べます)



24. 東灘処理場／垂水処理場（下水処理場）



学習のポイント

- ① 下水道の役割りと仕組みを理解する
- ② 水環境を守るために自分達でできることは？
- ③ 再生可能エネルギーの仕組みを学ぶ



学習の流れ（モデル）

